

2013:Siemens 超電導3TMRI装置MAGNETOM Prisma発売



- 最大傾斜磁場強度80mT/m: これによってEPI, DWI, DTIの画質と性能が向上する。脳内の神経線維を可視化するDTIにおいては、最大514軸の収集が可能となり複雑に入り組んだ神経線維の構造をより精密に画像化できる。
- 64チャンネル頭頸部用RF受信コイル: 従来よりより短時間で高分解能の頭頸部画像を得ることができる。
- 局所励起撮像技術syngo ZOOMit: 撮像領域の外側からのアーチファクトの影響なしに、撮像領域を絞って高分解能の撮像が可能。
- ユーザインターフェイスDot(Day optimizing throughput)エンジンを搭載: 患者やオペレータが変わっても、同じ条件でデータを安定して蓄積することが可能。